

単元 資質・能力		実施時期						質的ルーブリック（判断基準）			
		1 学期			2 学期			3 学期	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
		表現力 演習	誠之チャ レンジ準備学 習	大学模 擬授業	誠之チャ レンジ	誠之チャ レンジ事後学 習	第一志望 宣言	プレ誠之 ゼミ			
論理的思考力		○	○		○		○	○	問題解決に向け、指示された資料を読み、記述されている内容を、理解することができる。	問題解決に向け、指示された資料を読み、その資料の中から必要な情報を探して、根拠に基づいた結論を導き出すことができる。	問題解決に向け、テーマに合った資料を自分で選定し、クリティカル・リーディングの視点で分析し、独自性のある結論を導き出すことができる。
表現力	思考を外化する力		◎			○		○	思考内容を、わかりやすい表現でポスター等にまとめることができる。	思考内容を、図やグラフを活用して、読み手に主張が伝わりやすいよう工夫して、表現することができる。	思考のツールを用いて思考内容を整理し、図やグラフを活用すると共に、配色やレイアウト等に注意し、読み手に主張が伝わりやすいよう工夫して、表現することができる。
	文章表現力	◎			○	○	○		テーマに基づいて、根拠を示し、自分の思考や主張を表現することができる。	テーマに基づいて、構成・語句・文意等に注意しながら、根拠を示し、適切に分析して、説得力のある表現となるよう工夫して、自分の思考や主張を表現することができる。	テーマに基づいて、構成・語句・文意等に注意しながら、社会的背景を含む根拠をもとに分析して、説得力のある表現で、自分の思考や主張を表現することができる。
	プレゼンテーション力				◎	◎		◎	音声・態度に注意しながら、テーマに基づいて、自分の意見を主張することができる。	聴衆を意識して、音声・態度・構成等に注意しながら、テーマに基づいて、自分の思考や主張をわかりやすく表現することができる。	音声・態度・構成等に注意しながら、テーマに基づいて自分の思考や主張をわかりやすく発表するとともに、双方向的なやりとりを聴衆と行うことができる。
協働性			◎		◎	○			問題解決に向けて、他者の意見を傾聴して組み、解決策を作り上げることができる。	問題解決に向けて、自らの役割を意識し、他者の意見を傾聴して、協働的に取り組み、異なる価値観を受け入れて、よりよい解決策を作り上げることができる。	問題解決に向けて、社会を構成する一員として自らの役割を意識し、他者の意見を傾聴して、協働的に取り組み、異なる価値観を受け入れ、よりよい解決策を作り上げ、実行することができる。
社会と関わる力		○	○	◎	◎		◎	○	現代社会でどのような力が求められているのかを知り、自らが社会の中で何をすべきかを考えることができる。	現代社会でどのような力が求められているのかを知り、社会と自分とのつながりを認識して、自らが何をなすべきかを考えることができる。	現代社会の状況について考察し、どのような力が求められているのかを知り、社会と自分とのつながりを認識して、自らが何をなすべきかを考え、社会貢献を意識して行動することができる。
主な学習活動（協議，討論，発表等）		表現	協議 発表	協議	発表 討論	討論 発表	表現	発表 討論			